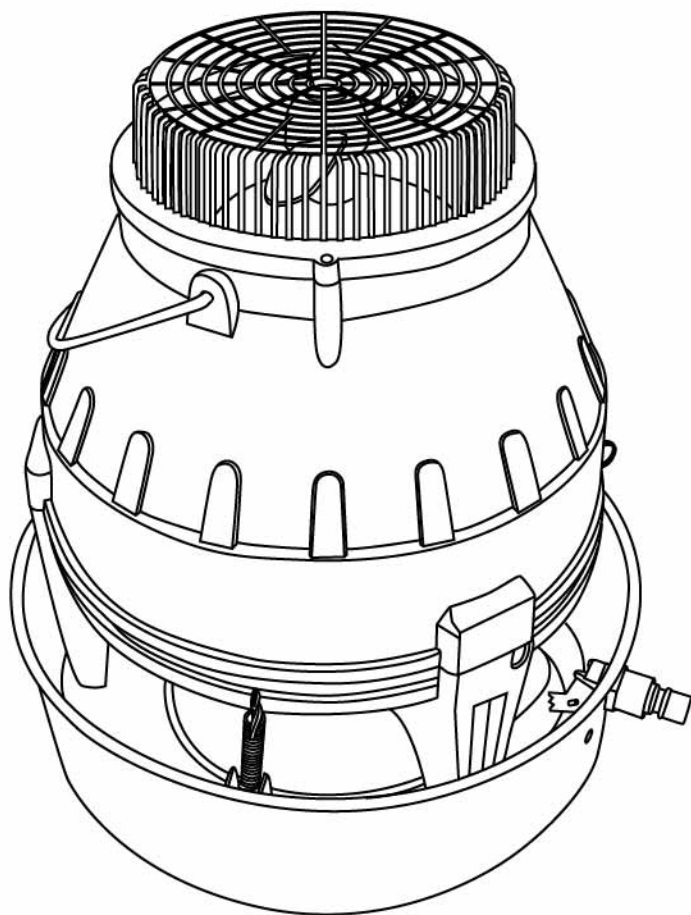


NAKATOMI

遠心式加湿器

AHF-10







このたびは弊社「遠心式加湿器」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。
この製品は、海外ではご使用になれません。

USE ONLY IN JAPAN.




【安全上の注意】

- ご使用になる前に安全上の注意をよくお読みになり正しくお使いください。
 ○ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつく重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
 ○お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。





表示と意味について

表 示		表示の意味
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
図記号の例		図記号の意味
	分解禁止	⊘の記号は、禁止の行為を示します。(してはいけないこと) 具体的な禁止内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「分解禁止」を示しています。
	差込プラグを抜く	●の記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。 具体的な強制内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「差込プラグをコンセントから抜く」ことを示しています。

⚠ 警告

	絶対に分解・改造はしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。		電源は、交流100Vを使用してください。交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の恐れがあります。
	修理技術者以外の方は、分解・修理をしないでください。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店までご相談ください。		水平で硬い安定した場所に設置してください。
	電気工事は必ず電気工事が行ってください。電気設備基準や内線規定に従って安全・確実に行ってください。誤った電気工事は火災、感電の原因になります。		本体を高所に設置したり、吊り下げたりしないでください。
	吹出口のカバーを外した状態で使用しないでください。事故やケガの原因となります。		お手入れ、取付の時は、差込プラグをコンセントから抜いてください。濡れた手で抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。
	運転中は吹出口のカバーから物を入れたり、顔を近づけたりしないでください。ケガや事故の原因になります。		アルミニウム・亜鉛・マグネシウム・チタンなどの爆発性粉塵、ガス、蒸気等の近くでは使用しないでください。

⚠ 警告

	<p>接地を必ず行ってください。(アース線をガス管、水道管、避雷針等に接続しないでください。感電・爆発の恐れがあり大変危険です。)</p>		<p>ご使用中に異常(回転停止・異常音・異常振動・異臭)等が発生した時は直ちに使用をやめ差込プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の恐れがあります。</p>
	<p>差込プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜いてください。差込プラグが痛んでいる時は使用しないでください。電源コードに傷が付き火災、感電の恐れがあります。</p>		<p>差込プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取るようにしてください。プラグにほこりがたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。</p>
	<p>火気に近づけないでください。本体の変形によりショートする恐れがあります。</p>		<p>電源コードは大切に扱ってください。無理に曲げたり、引っ張ったり束ねたりしないでください。</p>
	<p>給水ホースは折り曲げたり、物を載せたりしないでください。</p>		<p>給水ホースや電源コードを引っ張って本体を手練り寄せないでください。事故やケガの原因となります。</p>

⚠ 注意

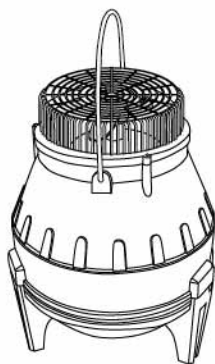
	<p>本体の上に乗ったり、腰掛けたりしないでください。落下や本体の破損により、ケガをする恐れがあります。</p>		<p>本体の上を物を置かないでください。事故やケガの原因となります。</p>
	<p>水桶の排水口を塞がないでください。故障の原因となります。</p>		<p>本体は水桶の排水口以上の高さの水に浸けないでください。故障の原因となります。</p>
	<p>本機は遠心式加湿器です。運転を開始すると同時に、霧状の水が発生します。</p>		<p>本機を中心として半径1mの範囲内の地面(床面)は水が飛散しますので、濡れてもよい場所に設置してください。</p>

【仕様】

定 格 電 源	100V 50/60Hz
消 費 電 力	140W
定 格 電 流	1.5A
加 湿 量	約2500~3000mL/h
適 用 範 囲	約100m ³
使 用 環 境	5~40℃ 85%rh
騒 音 値	約65dB
電 源 コード 長 さ	約2m
本 体 寸 法	W345mm×D345mm×H410mm
質 量	約7.3kg

※製品の外观・仕様は改良等のため予告無く変更することがあります。

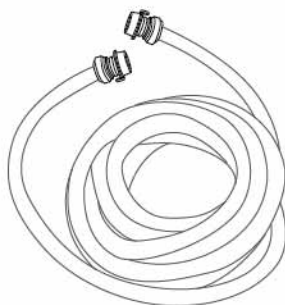
【梱包内容】 ※大きさは実寸比と異なります。



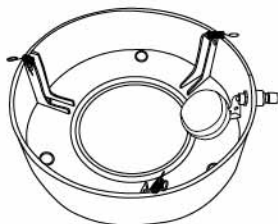
本体 ×1



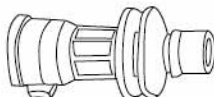
プロペラ ×2
(1枚は本体装着済)



水道用給水ホース(5m) ×1

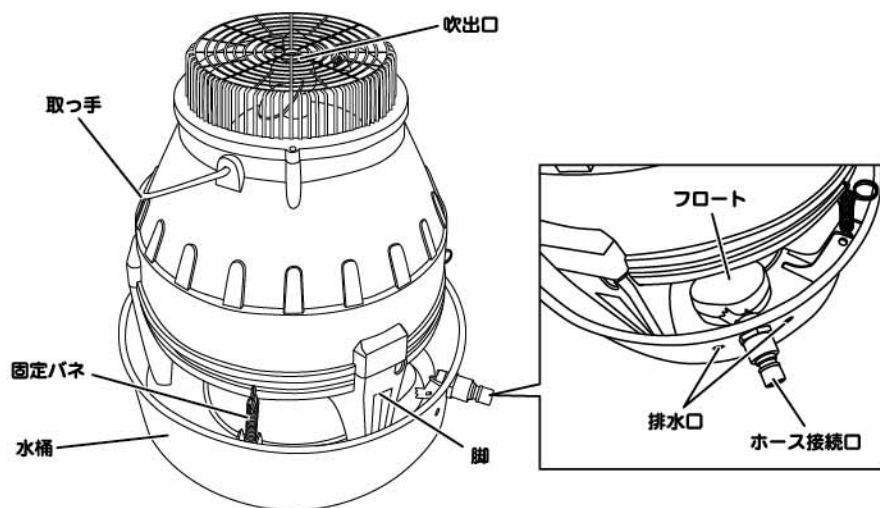


水 桶 ×1



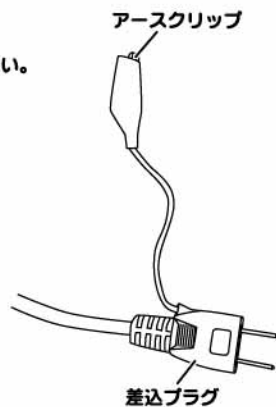
水道蛇口用ニップル ×1

【各部名称】



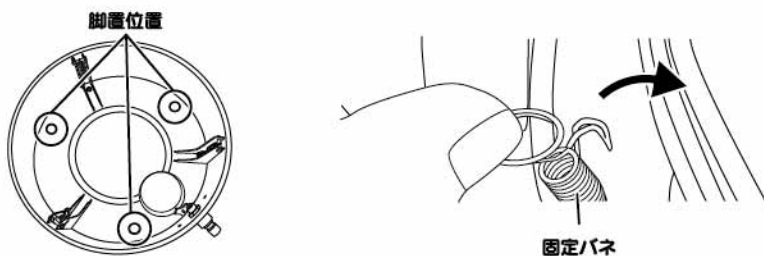
【アース】

- ・ 使用時は必ず差込プラグに付いているアースクリップでアースを取ってください。



【本体の固定】

- ・ 本体を水桶の脚置位置に置き、固定バネで固定します。（3箇所）



【使用方法】

⚠ 警告

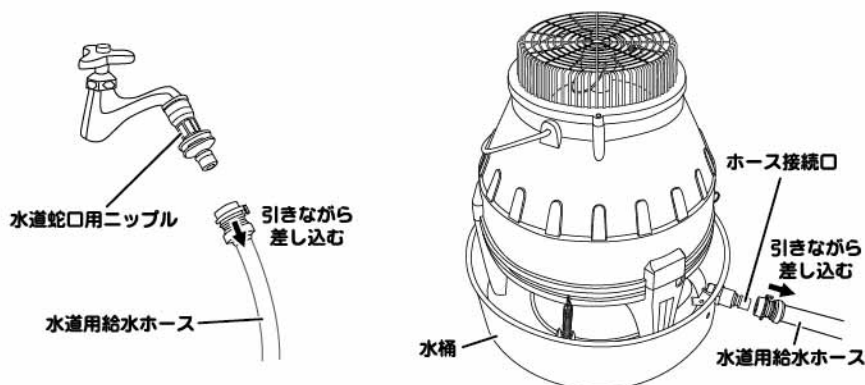
	本体を高所に設置したり、吊り下げたりしないでください。		吹出口のカバーを外した状態で使用しないでください。事故やケガの原因となります。
---	-----------------------------	---	---

⚠ 注意

	本機は遠心式加湿器です。運転を開始すると同時に、霧状の水が発生します。		本機を中心として半径1mの範囲内の地面（床面）は水が飛散しますので、濡れてもよい場所に設置してください。
---	-------------------------------------	---	--

給水

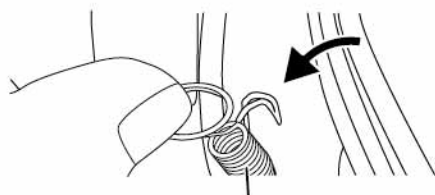
- 1 水道の蛇口に水道蛇口用ニップルを差し込み、バンドをしっかり締め付けて取り付けます。
- 2 水道蛇口用ニップルに水道用給水ホースを接続します。
- 3 本体を水平で硬い安定した場所に設置します。
- 4 ホース接続口に水道用給水ホースを接続し、蛇口を開いて水桶に水を溜めます。
※水桶の水は、入れたままにせずこまめに交換してください。
- 5 差込プラグをコンセントに差し込むと運転を開始します。



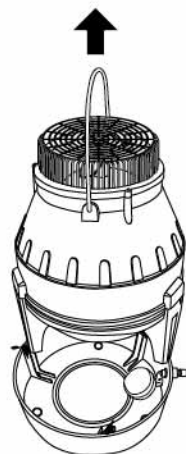
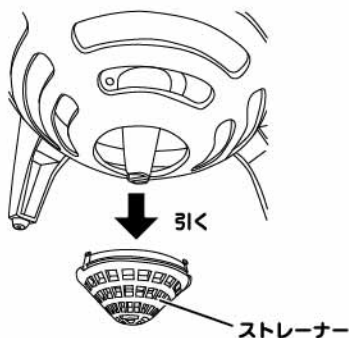
【お手入れ方法】

本体の清掃

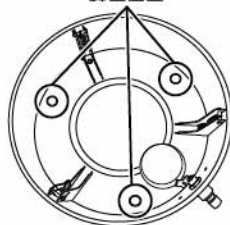
- 1 差込プラグをコンセントから抜き、プロペラが完全に停止していることを確認します。
- 2 固定バネ（3箇所）を外します。
- 3 取っ手を持ち、本体を水桶から取り出します。
- 4 水桶の中の水やゴミを取り除きます。汚れがひどい場合は、中性洗剤を使用して汚れを落としてください。
※シンナー・ベンジン・薬品・みがき粉等をご使用になると、本体表面を傷めたり、故障の原因になります。
- 5 ストレーナーを取り外し、ゴミやホコリを取り除きます。
- 6 取り外したのと逆の手順で本体を水桶に取り付けます。
※脚は水桶の脚置位置に合わせて置いてください。



固定バネ

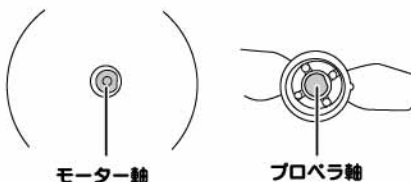
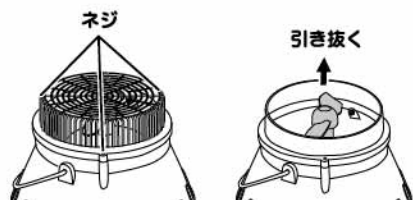


脚置位置



プロペラの交換

- 1 吹出口のカバーを留めているネジ（3箇所）を外して吹出口のカバーを取り外します。
- 2 本体を押さえ、プロペラを上へ引き抜きます。
- 2 プロペラをモーター軸のDカットにあわせて確実に差し込みます。



【長期間使用しない場合】

- ・水桶内の水・ゴミを取り除き、中を乾燥させてホコリなどが溜まらないように保管してください。
- ・本体を横にして保管しないでください。

【故障の原因と対策】

故障の種類	原因	対策
運転しない	差込プラグが外れている。	差込プラグをコンセントに差し込んでください。
	停電、またはブレーカーが落ちている。	復帰を待ち、ブレーカーを入れてください。
	電源が不正。	交流100Vで使用してください。
においが出る	水桶の水を放置したままになっている。	水桶を水洗いし、新しい氷を入れてください。
	水桶の水に異物が混入した。	水桶を水洗いし、新しい氷を入れてください。
霧が出ない	ストレーナーが詰まっている。	ストレーナーを清掃してください。